

治療審査委員会申請書類

患者ID : _____

患者氏名				生年月日			年齢			性別			
診療科			区分	☐	階病棟	☐	外来	申請医師名					
診断名								Stage			Performance Status		
告知内容													
治療方法	プロトコール名 テセントリク + Weekly nabPTX + CBDCA（非扁平上皮癌のみ）										告知Grade		
投与計画	身長		cm		体重		kg		体表面積		m ²		
	血清クレアチニン値				mg/dl		Cockcroft-Gault		性別無し		ml/min		
	AUC		6		に設定する		※女性は0.85を掛けています						
	テセントリク		1200		mg		d1						
	アブラキサン				mg/body（100mg/m ² ）		d1、8、15						
	カルボプラチン		#VALUE!		mg/body（カルバートの式:AUC × (GFR+25)にて計算）		d1						
	インターバル3週												
	4コース終了後、増悪を認めなければテセントリク単剤の維持療法（1200mg/body 3週毎）を考慮する。												
	Day1												
	① ハロ/セロン点滴静注バッグ0.75mg/50ml + アロカリス235mg 1V + テキサート6.6mg 1.5V[9.9mg] 120ml/hr 30分かけて投与												
② 生食100ml 本体ルート（終了時に残廃棄）													
③ 生食50ml（プライミング用）													
④ テセントリク 1200 mg + 生食250ml 250ml/hr(60分) 側管（フィルター付き） 初回忍容性良好なら2回目以降30分に短縮可能													
⑤ アブラキサン _____ mg（100mg/m ² ） + 生食100ml 30分かけて投与 側管 ※ 1Vあたり生食20mlで溶解し溶解後は希釈しない													
⑥ カルボプラチン ##### mg + 生食250ml 250ml/hr 側管													
内服薬													
デカドロン4mg 1回1錠 1日2回 朝昼食後 2～4日目に内服													
Day8, 15													
① 生食50ml + テキサート(6.6mg) 1V 100ml/hr													
② 生食100ml 本体ルート（終了時に残廃棄）													
③ アブラキサン _____ mg（100mg/m ² ） + 生食100ml 30分かけて投与 側管 ※ 1Vあたり生食20mlで溶解し溶解後は希釈しない													
投与開始日 _____ 年 _____ 月 _____ 日													
併用薬の確認													
B型肝炎check	HBs抗原（ ）⇒ HBc抗体（ ）、HBs抗体（ ）⇒ HBV核酸定量 0.9L.IU/ml（ ）												
予測される副作用と対処方針	・悪心・嘔吐 ・骨髄抑制 ・間質性肺疾患（胸部X線検査実施等） ・大腸炎、重度の下痢 ・下垂体機能障害 ・甲状腺機能障害（定期的TSH,FT3,FT4等測定） ・腎障害 ・脳炎 ・肺炎 ・1型糖尿病（口渴,悪心,嘔吐,血糖上昇） ・肝機能障害、肝炎 ・神経障害（運動・感覚まひ,痺れ,痛み） ・副腎障害（怠い,意識がうすれる,判断力低下等） ・重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症 ・重度の皮膚障害 ・infusion reaction												
備考	◎化学療法未治療の扁平上皮癌を除く テセントリクはインラインフィルター（0.2又は0.22μm）を使用すること アブラキサンはフィルター付ルートは使用しない（懸濁液） ※特定生物由来製品（製造ロット番号の記録）												
採否	☐ 承認 ☐ 再検討 ☐ 不許可												

担当委員署名 _____

許可決定日時 _____ 年 _____ 月 _____ 日 有効期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日